

建設業「年末年始労働災害防止強調期間」

別表 建設業における休業4日以上死傷者数(事故の型別・起因物別上位)
千葉労働局 令和3年1月~10月(速報値) 単位:人 ()内は死亡者数で内数

Table with columns: 事故の型別順位, 1位, 2位, 3位, 4位, 5位, 6位, 12位, 起因物別順位, 起因物, 死亡者数, 合計. Rows include categories like トラック, はしご等, 建築物・構築物, etc.



千葉労働局長 江原 由明

コロナ禍教訓に防災徹底

コロナ禍で何かと大変な社会情勢であった令和3年も、早や歳末となりました。働く人たちが無災害で年末年始を迎えることができるよう、本年度も、12月1日から令和4年1月15日までの期間、建設業年末年始労働災害防止強調期間が実施されます。この期間中、各社におかれましては、引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、労働者が安全かつ健康に働くことのできる職場環境を整備し、労働災害防止のための取り組みを展開していただくようお願いいたします。
【労働災害の動向】令和3年の県内における建設業の死傷災害の発生状況は、10月末現在の速報値で、休業4日以上死傷者数が459人、前年(32人)に比べ66.5%の減少、死亡者数が4人、前年(8人)に比べ75%の減少です。
死傷災害の詳細を見ますと、事故の型別では、多い順に「墜落・転落」「転倒」「飛来・落下」「はさまれ・巻き込まれ」が上位を占めています。また、職場感染により発症した労働者が出た場合は、労働者死傷病報告の提出や、労働者の請求手続きについて、併せてお願いいたします。
【低所からの墜落・転落が多数発生】新型コロナウイルス感染症発生頻度が最も高かったのは、「低所からの墜落・転落」と、起因物第3位「はしご等」の組み合わせです。33人です。はしご等は、はしご・脚立です。墜落・転落と言えは、以前は「高所からの墜落・転落」と言われておりましたが、近年は「低所からの墜落・転落」とも呼ばれるようになってきました。
【コロナ禍に学び防災対策】さて、現下のコロナ禍を乗り越え、安全に過ごすための対策として、私たちが、日常生活において、各々の生命を脅かす具体的な危険の存在、言い換えれば生命の不安定さを、身近に意識する経験をして来たのではないのでしょうか。そして、それを防ぐために各々が対策、すなわち「用心」を重ねていく必要があります。
労働災害の防止も同様です。身体・生命の安全は、具体的な対策、すなわち「用心」を抜きに実行しなれば、実現できません。
建設業に携わる皆様におかれましては、これを肝に銘じ、文字どおり、建設業労働災害防止協会の掲げるスローガンの如く「無事故の歳末、明るい正月」をお迎えください。
すすお願ひ申し上げます。

1桁台が目前

年末は「ゼロ災」達成を

建設業労働災害防止協会千葉県支部長 前田 泰弘



昨年より世界的に猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症は、いまだ社会生活に大きな影響を及ぼしており、年末年始を控え、気を緩めることなく、引き続き、感染拡大防止を心掛けた行動をとることが必要とされてお

「無事故の歳末、明るい正月」合言葉に

建設業における労働災害防止には、在来型災害の防止と、死亡災害の防止を最重点として取り組むことが求められています。また、感染予防対策を含めた労働者の健康確保対策にも、併せて取り組むことが必要とされています。
建設防千葉支部は、本年も「無事故の歳末、明るい正月」を合言葉に、建設現場における無災害を支部員一丸となって目指します。
【重点取組宣言】に、引き続きお取り組みいただきたいと思ひます。
【墜落制止用器具に移行します】
ところで、安全帯に関する経過措置が終了し、令和4年1月2日より、改正法令による墜落制止用器具の使用が必要となります。新年からは改正構造規格に適合したハーネス型、または胴ベルト型の墜落制止用器具を使用するようお願いいたします。
【コロナ禍に学び防災対策】さて、現下のコロナ禍を乗り越え、安全に過ごすための対策として、私たちが、日常生活において、各々の生命を脅かす具体的な危険の存在、言い換えれば生命の不安定さを、身近に意識する経験をして来たのではないのでしょうか。そして、それを防ぐために各々が対策、すなわち「用心」を重ねていく必要があります。
労働災害の防止も同様です。身体・生命の安全は、具体的な対策、すなわち「用心」を抜きに実行しなれば、実現できません。
建設業に携わる皆様におかれましては、これを肝に銘じ、文字どおり、建設業労働災害防止協会の掲げるスローガンの如く「無事故の歳末、明るい正月」をお迎えください。
すすお願ひ申し上げます。



建設業年末年始労働災害防止強調期間

建設業労働災害防止協会千葉県支部

支部長/前田 泰弘
副支部長/松本信夫・戸邊昌之
鎌形憲一・山浦真幸

- List of branch offices and contact information: 千葉分会/山内一信分会長, 京葉分会/高山貴子分会長, 柏分会/戸邊昌之分会長, etc.



建設業 年末年始労働災害防止強調期間
2021.12.1~1.15

無事故の歳末、明るい正月



ピンチこそ「安全第一」

千葉労働基準監督署長 松崎 勉

死亡者784名、休業4日以上の死傷者3万905名。さて、何の数字でしょう。これは約20年前、平成11年の建設業における全国の労働災害の発生状況です。

これに対して令和2年での死亡者は258名、死傷者が1万4977名。じつに死者数が526名、死傷者数は1万5928名の減少となっています。

これが、建設業界がこれまでの継続した安全活動により成し遂げた成果です。私も他業種の災害防止研修会等に出席した際には、「安全活動はやる気と根気です。建設業を見ならつてくだささい」と話をしています。

その建設業において、今年も年末年始の労働災害防止強調期間が実施されます。実施要領には点検すべき項目が挙げられていますが、現場で何らかの問題があった場合に

「初めの作業」「久しぶりの作業」「変更の作業」の優先されるという具体的な指針を改め、この「第一」の大事です。

「念ながら大リーグボール1号は打たれてしまいました」「安全第一」は今でも安全の決め球です。

この現場にも足場の組立等作業主任者は選任されていますが、災害当日は12月28日、すでに作業主任者は帰省、飛雄馬が投げる魔球は大リーグボール1号です。では、安全第一の第一はなんなのでしょう。実はこれも第二と第三があるからで、ご存じの方も多いと思いますが、第二は生産です。そして第三が品質となります。

ですから、漠然と安全が最優先とされているのではなく、優先順位を明確にすることが必要です。

「初めの作業」「久しぶりの作業」「変更の作業」の優先されるという具体的な指針を改め、この「第一」の大事です。

安全に今冬を乗り切る

船橋労働基準監督署長 花坂 泰秀



新型コロナウイルス感染症の新規感染者がピーク時に比べて大幅に減少し、諸々の制限が緩和されて経済活動の回復が進んでいる現在、建設工事についても多くの現場で施工が進められています。

船橋労働基準監督署では、全産業における労働災害が昨年同期と比べ約35%増加している状況にあって、年末・年始に向けた建設工事の進捗により重篤な労働災害が発生するおそれがあります。

また、請負金額が50億円以上の大規模建設工事について

「死亡災害ゼロ」実現へ

柏労働基準監督署長 工藤 仁美



今年も、年末年始の労働災害防止を目的として、12月1日から令和4年1月15日までを実施期間として「建設業年末年始労働災害防止強調期間」が始まりました。

この期間、柏労働基準監督署においては、作業現場を巡回するなどにより、工事の幅員化による労働災害の増加や冬の季節特有の災害について、働く方々、事業者、関係者の皆さまに注意を喚起するとともに、無事故無災害で年末年始を迎えていただくよう、関係法令等に基づく安全作業の徹底をお願いすることとしています。

【建設業における労働災害の発生状況】(本年10月末現在)

建設業における労働災害として最も多発しているのは、転倒・落下が17%、転倒13%となっています。

建設業の労働災害の発生状況を見ると、転落・転落災害による死傷者は21%と、依然として最も多発している状況です。次いで、飛来・落下が17%、転倒13%となっています。

これら災害は、これまで構築されてきた安全衛生教育や労働災害防止対策で本来カバーできるはずのところでの発生しており、安全衛生教育や安全対策の形骸化、また、元請職員の低下が懸念されることとなっています。

特に、重篤な災害につながる転落・転落災害防止対策として、高所作業における作業床・手すりの設置、新規格に適合するフルハーネス型及び胴ベルト型安全帯の使用等、取り組みの徹底をお願いいたします。

労働災害防止の観点から、より積極的な取り組みとなりますことを願っております。

【安心して安全に働くことのできる職場環境づくりへ】

人口減少や少子高齢化とい

【無事故の歳末 明るい正月に向けて】

コロナウイルス感染症拡大の影響により、継承されてきた安全衛生活動が中止または縮小せざるを得ない状況が続いています。本期間を契機として、経営トップのリーダーシップの下、労働災害をなくそうという機運を盛り上げ、無事故・無災害で新しい年を迎えていただきたいと存じます。

「労働災害は本来あってはならないもの」。これを原点として、労働災害ゼロに向けて、より積極的な取り組みとなりますことを願っております。



